



ITECセミナー 開催のお知らせ

組織と文化

— 日系・外資企業における協調性と精神健康 —

日時 2014年12月24日（水）13:00～14:30
場所 同志社大学 寒梅館3階 プレゼンテーション・ホール
講師 北山 忍 氏

ミシガン大学 心理学部
ロバート・ザイヤンス 冠教授
社会心理学科 学科長
同志社大学
ITEC 客員教授



北山 忍（きたやま しのぶ）氏のプロフィール：

1981年京都大学大学院哲学研究科心理学修士課程終了、1987年にミシガン大学にてPhD取得。その後、オレゴン大学、京都大学、シカゴ大学において、比較文化心理学の研究を行い、現在は当該分野の世界的権威として、ミシガン大学心理学部のロバート・ザイヤンス冠教授及び当該学部社会心理学科長を務めている。主な著書に、Kitayama, S., & Cohen, D.(2007). Handbook of cultural psychology. New York: Guilford Press, 『認知科学モノグラフ9自己と感情』（共立出版）、柏木恵子・北山忍共編『文化心理学 理論と実証』（東京大学出版会）など多数。

講演の概要：

日本文化は、従来、協調的精神・規範・慣習の上に成り立ってきた。しかし、近年、特にバブル崩壊以後、この文化は、こと企業現場においてほころびを示し、さらには、企業組織は、時代の変化に合致する規範・慣習を見いだせないでいる。本講演では、日本人に潜む協調性の性質を考察した後、それを無視する形でとりいれた競争・業績主義が、こと日系企業において様々な軋轢を生み、その結果、組織人の健康を損なう結果になっているという仮説を最新のデータをもとに提示する。そして、この点において見習うべき組織文化は、外資系の企業にこそみられると指摘する。

プログラム

前半 13:00～14:00 講演

後半 14:00～14:30 質疑応答

* 来聴歓迎 *

* 参加費無料 *

=お申込み・お問合せ=

同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

FAX：075-251-3139 E-mail: itec@doshisha-u.jp

URL： <http://www.itec.doshisha-u.jp/>